「小児、若年成人における髄液中の脳型トランスフェリンの基準値の探索」

に関するお知らせ

このたび、当院で診察を行った患者さんの検体を用いた以下の研究を実施いたします。
本研究は、東京医科大学倫理審査委員会の承認を得て、学長による許可のもと、行うものです。
本研究では、患者さんに追加でご負担をお願いすることはありませんが、残余検体やカルテ情報等を使用することに賛成でない場合、あるいはご質問がある場合は、患者さんご自身でもその代理人の方でも結構ですので、問い合わせ先までお申し出ください。お申し出いただいても不利益になることは一切ありません。

研究の概要について

１．研究の対象となる方

2018 年 4 月 1 日から 2023 年 5 月 31 日の期間に東京医科大学病院を受診し、神経疾患を疑われて血液・髄液検査や MRI 等の画像検査を行ったものの神経の病気が見つからなかった方、睡眠障害の検査の一環として髄液検査を受けた 5～20 歳の患者さんを対象としています。

２．研究の目的

髄液産生のバイオマーカーとして期待される脳型トランスフェリンの小児・若年成人の基準値を明らかにする。

３．利用または提供の開始予定日

2023 年 11 月 1 日～2025 年 9 月 30 日

４．研究期間

学長の許可後～2030 年 3 月 31 日

研究に用いる試料・情報について

１．試料・情報の内容

試料：髄液・血清および血漿（残余検体 各 0.1～1ml）

情報：患者さんの年齢・性別

※この研究で得られた患者さんの情報は、東京医科大学病院において、研究責任者である山中岳が、個人が特定できないように加工した上で管理いたします。そのため、患者さんのプライバシーが侵害される心配はありません。

２．試料・情報の取得方法

通常診療で検査を実施した際に生じた残余検体、診療記録等を用います。

３．試料・情報を利用する者（研究実施機関）

・埼玉医科大学病院　脳神経内科　大山　彦光（研究代表者）
・自治医科大学附属病院　小児科　村松　一洋

・帝京大学医学部附属病院　小児科　三牧　正和
・東京医科大学病院　小児科・思春期科学分野　山中　岳
・兵庫医科大学病院　小児科　下村　英毅
・長崎大学病院　小児科　里　龍晴
・山王病院　脳神経外科　高橋　浩一
・秋葉病院　脳神経外科　高橋　浩一

４．試料・情報の管理責任者

＜提供元機関＞　東京医科大学病院　病院長代行　阿部信二
＜提供先機関＞　試料・情報：埼玉医科大学病院　大山　彦光

５．試料・情報の提供について

研究のために取得した試料・情報は、研究特有の ID を付与し匿名化されたあと、埼玉医科大学病院へ配送されます。試料を用いて脳型トランスフェリンならびにプロスタグランジン合成酵素を測定します。

お問い合わせについて

ご自身の検体やカルテ情報等を利用されたくない場合、あるいはご質問がある場合には、以下の連絡先までご連絡ください。
利用されたくない旨のご連絡をいただいた場合は、研究に用いられることはありません。
ただし、ご連絡いただいた時点で、既にデータの解析を終えていた場合や研究結果が論文などで公表されていた場合は、情報を廃棄できないことがありますので、ご了承ください。

東京医科大学病院　小児科・思春期科　山中岳
住所：160-0023　東京都新宿区西新宿６－７－１
電話：03-3342-6111（土日祝日を除く 9：00-17：00）

〇研究課題名：小児、若年成人における髄液中の脳型トランスフェリンの基準値の探索
〇研究代表者：埼玉医科大学病院　脳神経内科　大山　彦光